

# 全天周映画 (大型ドーム映像)

© NATIONAL GEOGRAPHIC AND TIM LIVERSEDGE

配給：株式会社さらい

王国をめぐる弱肉強食のドラマ、そして誇りをかけた決戦の時が…  
カラハリ砂漠の野生を描く、ドキュメントを超えた一大映像叙事詩

～砂漠に生きる百獣の王～

# カラハリの ライオン

ROAR

LIONS OF THE KALAHARI

MADE POSSIBLE BY  THE REPUBLIC OF BOTSWANA



プラネタリウムのある科学館

倉敷科学センター

上映期間：1月17日(火)～7月9日(日)

# カラハリのライオン

ROAR  
LIONS OF THE KALAHARI

～砂漠に生きる百獣の王～

2004年制作／アメリカ作品／上映時間40分 ■監督・カメラマン：ティム・リバーセッジ  
■制作：ナショナル ジオグラフィック、ティム・リバーセッジプロダクション 配給：株式会社さらい

アフリカ大陸ボツワナ。野生動物の楽園とも呼ばれるカラハリ砂漠。この巨大な乾いた大地を舞台に、年老いた雄ライオンと二頭の雌ライオンの生きる姿を追います。

百獣の王が見せる狩りのテクニックと子育て、なわばり支配をめぐる若い雄ライオンとの死闘。サバンナの王者といえども避けて通れない野生の厳しさを、余すところ無く描きます。

## 百獣の王が見せる様々な狩りのテクニック

狩りは主に雌ライオンの仕事です。雄ライオンは雌ライオンのしとめた獲物を横取りして食べます。基本的にライオンの狩りは、こっそり獲物に近づいて猛然と襲いますが、そのスピードは時速64kmにも及ぶことがあります。しかしライオンはこの速さを9mほどしか維持できません。



## カラハリ砂漠

カラハリ砂漠はボツワナ西部の約4分の3を占め、黄金の砂と手つかずのままの自然環境が壮麗な眺めを作っています。ヌーなどのたくさんのレイヨウ類や、キリン、ライオン、チータ、ヒョウ、ブラウンハイエナなどが生息しています。

## 監督兼カメラマンのティム・リバーセッジ

ティム・リバーセッジはボツワナの住人で、この地で人生の大半を過ごしている。野生動物の保護活動やフィルム撮影は彼が生涯をかけて熱中しているライフワークである。彼は「カラハリのライオン」の撮影にあたって、3種類のカメラを巧みに使い分け、これまでにない迫力ある映像を創造した。



## INFORMATION

●開館時間 9:00～17:15

●休館日 月曜、祝日、年末年始

●観覧料

区分	金額	個人	団体 (20人以上)
展示室	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	100円	80円
プラネタリウム	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
全天周映画	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	600円	480円
	こども (高校生以下)	300円	240円

●全天周映画『カラハリのライオン』上映開始時刻

火～金曜 14:40～  
土・日・春休み期間中 10:00～ 12:20～ 14:40～  
《全天周映画休演日》 2/7(火) 8(水), 6/13(火) 14(水)

●プラネタリウム上映開始時刻

火～金曜 15:50～  
土・日・春休み期間中 11:10～ 13:30～ 15:50～  
《プラネタリウム休演日》  
2/7(火) 8(水), 2/28(火)～3/2(木), 6/13(火) 14(水)

●交通

- ・国道2号線 笹沖交差点から車で15分  
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- ・瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分  
(広江交差点で右折後、最初の信号を右折)

